

# 産業用ソフトウェアの グローバルリーダーが CertCentralを選択する理由

AVEVAの事例



# 概要

AVEVA Group plcは、革新的なエンジニアリングソフトウェアを利用してデジタルトランスフォーメーションを推進しています。デジタルトランスフォーメーションを通じてSSLの管理を強化する必要のあった同社では、DigiCertの証明書管理プラットフォーム、CertCentralを導入しました。

AVEVAのソリューションとCertCentralの組み合わせにより得られた効果

- ・ 証明書を追跡する能力と運用性が向上
- ・ クラウドのアプローチやセキュリティファーストのアプローチとの連携が実現
- ・ SSLの領域における状況把握の能力と生産性が向上
- ・ ドメイン名のスキャニングツールとの連携による不正なサーバーの検出を実現

## ITリソースの拡張性とセキュリティをグローバルレベルで確保

造船や橋梁建設などを手掛ける大手企業向けのソフトウェアソリューションの開発では、グローバルレベルで複雑な管理を行う必要があります。設計、エンジニアリング、建設、産業用ソフトウェアのグローバルリーディングカンパニーであるAVEVAにとっては、40か国以上、80箇所の地域で業務にあたる4,400人の従業員を対象として、ITリソースの拡張性とセキュリティを確保しなければならないことを意味していました。

## AVEVAの事業の規模

- ・ 10万を超えるサイトをグローバルに展開
- ・ 1日あたり10兆のエンジニアリングトランザクションが発生
- ・ 年間に12ペタバイトのデータをやり取り



AVEVAのIT運用部門は、証明書の管理業務を最適化できるポイントをCertCentralを通じて把握できるようになりました。また、CertCentralにより、IT運用部門は、フロントエンドのサーバーのセキュリティをどのように確保すべきであるのかを包括的に確認することも可能です。

## SSLの管理にギャップが存在するのを確認

2018年にAVEVAがSchneider Electricの産業用ソフトウェア部門を吸収合併したのをきっかけに、AVEVAのIT運用チームは、統合されたIT業務の中身の評価に着手しました。世界各国にオフィスが点在し、統合により生まれた新たな組織では、リソースを集約し、プロセスを効率化することや、個々のビジネス部門、地域固有のニーズを満たすことが目標になりました。

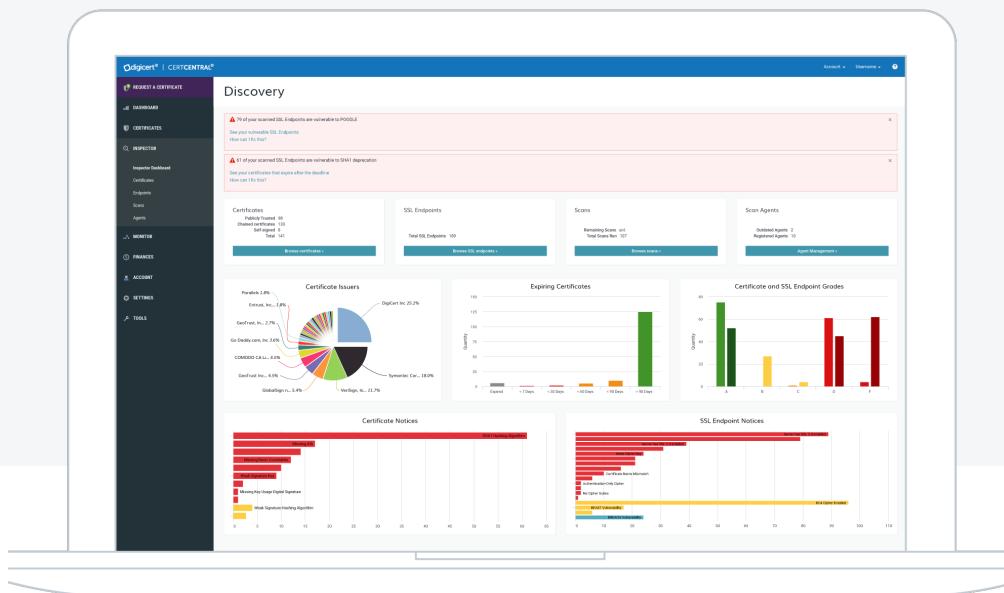
評価の結果、SSLの管理にギャップのあることがわかりました。デジタル証明書を発行、追跡するプロセスが一元化されていないことがその原因です。ソフトウェアの開発者はプロジェクトでの必要に応じて証明書を購入し、ITスタッフはユーザーのために必要になったときに購入をしていました。そしてどちらのグループも、複数の認証局から証明書を購入していました。

そして、システムを集約しないと期限の切れる証明書を追跡するのが困難になり、一回一回証明書を購入する方法ではコストが割高になってしまうとの結論に達しました。

## 個々に行われていた証明書の管理をCertCentralで一元化

市場に流通している証明書管理ツールについて調査しながら、AVEVAのITスタッフは、社内全体のSSL証明書を追跡するための暫定ソリューションとして「グローバルスプレッドシート」と呼ばれるものを作成しました。ところが、承認サイクルはヘルプデスクとリンクしていたものの、申請をメールで追跡する必要があり、オーダーの処理も別に行われていました。

しかしDigiCertの証明書管理プラットフォーム、CertCentralを見つけ出せたおかげで、このような複雑な処理のすべてを簡素化できたのです。



CertCentralの導入により、証明書の追跡の一元化に加え、新たな機能も利用できるようになりました。このプラットフォームでは、SSLの運用を統合し、環境内のどの証明書についても発行、実装、検査、取り消し、更新ができるようになっているほか、AVEVAの開発者が広範に使用するコード署名の処理の統合も実現しています。

## 監視性と管理性の向上

CertCentralを導入して以降、AVEVAのIT運用チームはそのプラットフォームで43の証明書を管理するようになりました。古い証明書は有効期限が切れた時点で順次移行していく予定です。管理する証明書の数はすぐに200を超えることが予想されます。

このプラットフォームの機能全般によってSSLの領域における状況把握の能力や生産性の向上が実現できましたが、AVEVAでは、特に好んで利用されているCertCentralの機能があります。ディスカバリーツールです。このツールによってITスタッフは、旧来の証明書が利用されている場所や、複数の企業が合併して生まれた環境において重要となるポイントを追跡できるようになりました。

AVEVAの開発したソリューションが監視と管理の強化を通じて顧客のリソースを最適化し、効率性を高めているのと同じように、AVEVAのIT運用部門は、証明書の管理業務を最適化できるポイントをCertCentralを通じて把握できるようになっています。また、CertCentralにより、IT運用部門は、フロントエンドのサーバーのセキュリティをどのように確保すべきであるのかを包括的に確認することも可能です。

詳細につきましては、0120-707-637からお電話で、または[websales\\_jp@digicert.com](mailto:websales_jp@digicert.com)からメールにてお問い合わせください。

© 2019 DigiCert, Inc. All rights reserved. DigiCertは、米国およびその他の地域におけるDigiCert, Inc.の登録商標です。その他の商標および登録商標は、各所有者に帰属する資産です。